

平成29年度
四倉中学校

学校だより

10月27日(金) 第25号

文責 校長 中根 猛

白銀祭にお越しいただきありがとうございました

21日(土)に開催した白銀祭にたくさんの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。恒例になったオープニング劇は「白雪姫」ならぬ「白銀姫」。白銀姫を太田道斗君が魔女役を渡辺朝陽君が熱演し白銀祭への期待を高めました。続いて行われた合唱コンクールでは、練習の成果を十分に発揮しすばらしい合唱を披露することができました。口を大きく開けて、豊かな声量で歌声を体育館いっぱい響き渡らせました。審査委員を代表して前磐崎中学校長の賀康孝先生から「聴く人の心を満たしてくれる素晴らしい合唱だった。ひたむきな心で曲のイメージを伝え素晴らしかった。この時間を皆さんと共有できたことに感謝します。」とお褒めの言葉をいただきました。また、合唱をより良くするためにブレスを合わせることや子音(サ行、ハ行など)をはっきり伝えることを教えていただきました。担任の先生と一緒に作り上げてきた素晴らしい合唱でした。

審査の結果は以下のとおりです。

最優秀賞	3年3組					
	1年1組	金賞	2年1組	金賞	3年1組	銀賞
	2組	銀賞	2組	銀賞	2組	金賞
	3組	銀賞	3組	銀賞	3組	金賞
			4組	銀賞		
指揮者賞	渡邊ことみさん(1組)		鈴木颯太君(4組)		千葉奈央さん(2組)	
伴奏者賞	塩田菜月さん(1組)		松田咲希さん(1組)		佐藤光稀君(3組)	

また、白銀学級のみなさんは、先生方と一緒に「大きな古時計」を合唱し「元気ががんばったで賞」を受賞しました。その後、先生方で「夜空ノムコウ」を合唱しました。3年の先生方がソロで歌うところもあって会場が大いに盛り上がりました。

午後には、ステージ発表が行われました。「四倉町探検」の「観光スポット」班の発表では道の駅四倉を取り上げて発表しました。酒井仁太君、塩田菜月さん、渡邊ことみさん、渡邊楓花さん、末永太樹君、根本誠那君が発表しました。皆、原稿を見ないで発表できたことが素晴らしいです。続いて、飯島一輝君がニュージーランドホームステイの報告を英語でのプレゼンも交えて発表しました。その次に蓮沼麗奈さんと千葉奈央さんが長崎派遣事業の報告をしました。パワーポイントを使ってとても分かりやすく発表していました。事前の念入りな練習の成果がうかがえました。皆の表現力の高さに感心することしきりでした。

そして、後半は映像発表と有志発表です。前期生徒会役員が制作スタッフになって撮影した「四中クエスト」。主人公の少年役は門馬颯美君。自信を失った少年が敵を破り自信を回復していく姿を演じました。次に「碧い柚」の二人(笹原碧結海さん、宮迫柚果さん)が四倉夏祭りの映像にあわせて「打上花火」を歌いました。ダンスを披露した「ONE LUCE」の皆さん(前川夏穂さん、片寄郁弥さん、渡邊千夏さん、會川理花さん、杉山伊万里さん、長谷川愛佳さん、小林結芽さん、本間麗さん、菅波真菜さん、秦佳乃さん)。K-POPにあわせてダンスを披露しました。会場は、大いに盛り上がりました。空手の組手と形を披露したのは、松岡駿君、岡田周哉君、古市達也君、飯島歩香さん、新妻美羽さんです。全国大会出場の迫力あふれる技の数々を披露しました。吹奏楽部の発表では、特別出演の先生方に演奏を一層盛り上げていただきました。会場から大きな歓声が幾度も起こりました。最後に閉会式で流された白銀祭の準備や当日の様子をスライドショーを見ながら振り返りました。

とても充実した素晴らしい白銀祭の一日でした。

芸術家の派遣事業で落語を鑑賞しました

26日(木)に1学年を対象に落語鑑賞会を開きました。この会は「ふくしま文化芸術による子供の育成事業」に応募して開催される運びとなりました。落語家の三笑亭可龍師匠にお越しいただきました。初めに落語について説明していただきました。一人のおしゃべりで複数の登場人物を演じ分ける話法や白扇や手ぬぐいで様々なものを表現する方法。扇子を割り箸にしてそばを食べたり刀の長さや目線の動きで表したり、まるで眼前に見ているようでした。その説明をもとに田中颯君、吉田嘉矩君、長瀬先生が出囃子に合わせて高座に上がり実演体験をしました。田中君は、刀を抜くしぐさ。吉田君は、小咄を演じました。「ウルトラマン、ウルトラマン、ヤクルト飲んでの」「ジョア!」。長瀬先生は、そばを食べる仕草を演じました。最後に「初天神」という落語を鑑賞しました。天神祭で父親に屋台での買い物やせがむ息子金坊の咄です。落語への理解が深まりとても楽しい1時間でした。